

平成29年度四国地域エネルギー・温暖化対策推進会議 支援プロジェクト

	プロジェクト名及び概要	応募者名・団体名	支援してもらいたい内容
No.1	<p>【うどんまるごと循環プロジェクト】 香川県内の讃岐うどん店は800軒といわれ、使用される小麦量は年間約6万トンとされている。そのうち店舗や工場では5～10%が廃棄されているとされ、小麦換算で3,000～6,000トン、水分を含んだうどん換算ではそれ以上が廃棄されている。 これまで、廃棄うどんは養豚場のエサとして利用されるほかは、廃棄物処理業者に依頼して産業廃棄物として化石燃料を使用して焼却処分されている。大規模な工場では、年間1,500トンの廃棄うどんを排出し、廃棄物処理費に2,000万円にのぼる例もみられる。 このように、香川県内ではうどん店から廃棄されるうどんが大量であり、その処分に化石燃料(A重油等)を使用していることから、大量の温室効果ガスを排出する一因となっている。 こうしたことを踏まえ、2015年度以降は、これらの取組を更に発展させるため、①うどんまるごと循環システム・モデルの構築(完成)、②市民、学校等への全県的な普及啓発、③市民、企業、団体等による参画、を積極的に推し進めることにより、地球温暖化防止等に資することを目的としている。また、食品ロスに目をむけ、香川県や県内の各種団体との連携を深めており、2016年度からは「香川県食品廃棄物対策推進協議会」の正式メンバーとして活動しており、スマート・フードライフという香川県独自の取組を通じて、食品廃棄物の削減及びその結果として地球温暖化防止に資する取組を進めている。さらに、バイオマスエネルギーを普及するため、東京オリンピックの聖火をバイオガスで燃やしてしまうというグループに初期の呼びかけ人として参画している。</p>	うどんまるごと循環 コンソーシアム	イベント等における後援名義、募集のための周知・呼びかけ
No.2	<p>【えひめクールチョイス大作戦】 愛媛県の特徴を生かした低炭素型ライフスタイルを定着させるため、地球温暖化防止に繋がる賢い選択「クールチョイス」を県民に呼びかける「えひめクールチョイス大作戦」を7月から展開している。 この大作戦は、家庭からのCO2排出量が多い「照明・家電製品等(1位)」、「自動車(2位)」、「給湯(3位)」の分野における削減に向け、①「省エネにつながる行動」②「自転車通勤」③「温泉利用」を推奨する3つのキャンペーンとして実施 I CO2CO2(コツコツ)がんばるキャンペーン ・各家庭ごとに、無理なくできる省エネ・省CO2対策を無料で提案する「うちエコ診断」を受診した方々を対象とし、期間中に削減したCO2排出量に応じたポイントを付与する。そのポイントは省エネ家電を購入する際に最大10%の割引を受けることができる。 II ツーキニスト拡大キャンペーン ・CO2を排出しない、環境にやさしい自転車通勤や通学をするツーキニストを応援する3つの取組み。 ①「えひめツーキニストクラブ」 ②自転車ツーキニスト推進事業所 ③えひめツーキニスト応援隊 III 温泉でほっ!とシェアキャンペーン ・家族そろって温泉や銭湯に出かけることで、家庭のお風呂から排出されるCO2の削減を図る取組み。</p>	愛媛県県民環境部環境局環境政策課	愛媛県の特徴を生かした温暖化対策として、広く情報発信をお願いしたい。
No.3	<p>【かがわ省エネ節電所】 ウェブサイト上で家庭や事業所で取り組んでいただきたい省エネ・節電行動を示し、実施できるものを選択していただくことで、省エネ・節電効果をわかりやすく数値で表している。(平成26年7月から開設) また、平成28年度から新たに、かがわ省エネ節電所に登録し、指定の申し込みのあった一定の要件を満たす事業所を「省エネ推進事業所」として指定する【省エネ推進事業所指定制度】を創設した。 ○参加状況【家庭】4,877世帯(14,190人)【事業所】513事業所(うち省エネ推進事業所22事業所) ※平成29年10月11日現在</p>	香川県環境森林部環境政策課	事業所に対する、登録及び省エネ推進事業所指定申込みの呼びかけ
No.4	<p>「こうち環境博2018」 ・高知県内で環境活動に取り組む団体や企業、環境学習講師等によるブース出展やワークショップ、パネル等による環境保全や地球温暖化防止の啓発等を実施するイベントを開催する。 ・誰でも気軽に参加できる要素を盛り込み、環境や地球温暖化問題に関心が薄い人にも県内の現状や課題、それに取り組む多様な環境活動等に興味を持ち知ってもらえる機会と位置づけ、県民の環境・温暖化防止意識の向上を図る。 ・また「こうち環境博2018」では「環境にやさしいこうちのかいしゃ展(仮)」を開催し企業の環境に配慮した製品や取り組みを来場者に、体験等を通じて直接伝える場とする。 ・これらの展示や体験、ワークショップなどを通じて「高知だからできる」COOL CHOICE(賢い選択)の提案を行うとともに、無理のない持続可能な低炭素に資する暮らしを実践する層の広がりを目指す。</p>	高知県地球温暖化防止活動推進センター	イベント開催における名義後援参加者募集のための周知・呼び掛け